



真龍小便い

【学校の教育目標】
☆心と体をきたえる子
☆美しい心をもつ子
☆考えて行動する子
☆生き生きと学ぶ子

No.2 令和3年4月30日発行

目指す子どもの姿を共有して

真龍小学校長 佐野 哲哉

4月6日、登校する子どもたちのマスク越しの表情に新学期スタートへの期待と進級の喜びを感じました。始業式では、今日を新しい自分のスタートの日とし、1年後の自分のあるべき姿（ゴール）を設定して、その実現に向け1日1日を大切に過ごそうと話しました。また、重点とする取組として「あいさつ」「そうじ」「べんきょう」の3つについて話をしました。挨拶は“お互いの心の扉を開くノック”。気持ちのいい挨拶でお互いの心をつなげよう。掃除では縦割清掃を通して人のために進んで働く意識と協働の姿勢を身に付けよう。勉強では学びを通して自分の夢や目標を実現する力を身に付けよう、と話しました。今年度もこの3つの取組を学校生活の軸として、子どもの今と未来創りを支えていきます。

始業式・入学式から3週間、子どもたちは新しい環境（学年、教室、先生、友達）にも慣れ、落ち着いて、のびのびと学校生活を送っています。学習に向き合う静寂の時間。校庭や体育館で友達と遊ぶ躍動の時間。「静」と「動」のバランスが保たれています。このバランスを崩さず、今は何をするときか、どう向き合うかを自分で考えて行動する力「自律」をこれからも高めていきます。今年度本校が目指す教育は、『自律し協働し、発信する子どもの育成』です。「協働」については係・委員会活動や縦割清掃を通して仲間と協力しながら課題解決を図り、自分の力だけでは成し得ないよりよい生き方を実践する力を育みます。「発信」については本校の子どもたちが苦手とする課題の部分で、自分の考えを明確に持ってそれを自分の言葉で伝えたり説明したりする力です。自己の考えを主張しつつ他者を受け入れながらコミュニケーション力や人間関係力を育んでいきます。その実現に向けて、以下のような学校創りを目指しています。

【学ぶ喜びがある学校】：学びを通して自分の成長に気づき、学ぶ意味や喜びを実感する。

【感動がある学校】：学びや活動を通して新たな発見や出会い、多様な体験に心を動かす。

【心地よさがある学校】：一人一人に居場所があり、良好な人間関係の中で自分の力を発揮する。

これら本校が目指す教育を実現するためには、学校と家庭と地域で「目指す子どもの姿」を共有することが大切です。入学式で新1年生の保護者の皆さんには「子どもが自分の未来を切り拓いていくための『生きる力』の育成を保護者・地域の皆様と一緒に進めて参ります。目指す子どもの姿を共有して、その実現に向けてそれぞれの役割と責任を果たしていきましょう」とお話ししました。『家庭でしつけ、学校でみがき、地域できたえる』の言葉にあるように学校と家庭と地域が目標を共有し、その実現に向けて連携・協働しながら三者がそれぞれの役割と責任を果たしつつ教育を進めていきたいと考えています。

年度当初の子どもの初心を失わず、笑顔のある学校を目指して全教職員で教育活動の質の向上に努めてまいります。保護者・地域の皆様には今年度も本校の教育に対しましてご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

日	曜	5月の主な行事
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	保護者面談予備日 内科検診(3年)
7	金	グラウンド設計 尿検(3・4年)
8	土	
9	日	
10	月	1年5時間授業開始 講話朝会 運動週間 生活リズムチェック週間(～16日)
11	火	短縮日課 内科検診(4年) QU・いじめアンケート 学びに向かう重点期間開始(～7/21)
12	水	短縮日課 委員会③ 尿検(1・2年)
13	木	避難訓練
14	金	租税教室(6年) 児童総会
15	土	
16	日	
17	月	縦割り遊び
18	火	短縮日課 食育2年 歯科検診(1年)
19	水	短縮日課 放課後学習 歯科検診(2年) コンクリート避難訓練
20	木	内科検診(2年) 避難訓練予備日
21	金	遠足
22	土	
23	日	
24	月	ほかほかタイム(～6/4) 児童朝会②
25	火	短縮日課 交通安全指導日
26	水	短縮日課 放課後学習
27	木	全国学力・学習状況調査 内科検診(1年) 運動会座席希望×切
28	金	遠足予備日
29	土	
30	日	
31	月	講話朝会 運動会特別時間割開始

「ながら見守り」のお願い

児童の下校時刻に合わせて家の外に出て、庭作業や掃除などを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力お願い致します。

令和3年度教職員紹介

校 長	佐野 哲哉	1 年月組担任	工藤 崇之
教 頭	佐久間勝教	2 年月組担任	鈴木 寿彦
教務主任	橘 一利	2 年雪組担任	横田 怜大
少人数指導	綿谷 泰	3 年月組担任	八代 若葉
特別支援学級担任	沼口 夕美	4 年月組担任	羽石 唯
特別支援学級担任	吉田 彩	4 年雪組担任	海老名弘光
特別支援学級担任	山田 寛大	5 年月組担任	佐藤 司
特別支援学級担任	千葉 郁佳	6 年月組担任	輪湖 志保
特別支援学級担任	竹内 明生	養護教諭	高橋 夢奈
特別支援学級担任	福島 順一	事務主任	佐々木政太郎
特別支援学級担任	高橋 紀亜	学級支援員	福井佳奈子
特別支援学級担任	井上祥太郎	学級支援員	佐藤めぐみ
特別支援フリー	浅倉 絵美	学級支援員	横田 菜月
特別支援フリー	栗原 秀明	スクールサポートスタッフ	林 麻弓
通級教室担当	平田龍一郎	学校司書	小島 郁子
通級教室担当	三上 司	校務補	海苔喜代美
外国語専科	中島 雅人	公務補	塚田 慎一
児童生徒支援担当	大山 織絵		

今年度35名のスタッフで真龍小学校の子供たちのために頑張ります。

着任者紹介

教頭	佐久間勝教	釧路市立鳥取西小学校
教諭	工藤 崇之	釧路市立鳥取小学校
教諭	中島 雅人	名寄市立名寄南小学校
教諭	栗原 秀明	釧路町立富原小学校
教諭	山田 寛大	新採用
支援員	横田 菜月	新採用

少人数指導を実施します

今年度も、算数の基礎・基本をしっかりと身につけていけるように、少人数指導を実施します。この制度は、国による教員定数の加配措置によって行われているものです。2年生以上の学級を少人数に編成して実施していきます。

1つの教室に2人の教師が入って指導するTT（チーム・ティーチング）による学習や、個々の児童の習熟度に応じたコースに分けて学習を行います。

少人数で指導することにより、個別最適化した指導ができるようになります。じっくりと学ぶことで、算数の力を伸ばしていきます。

緊急時の連絡について

昨年度ご家庭の皆様のご理解とご協力により、「安心・安全メール」の登録率がほぼ100%になりました。以前お知らせしたとおり、令和3年度より電話による連絡網を廃止し、「安心・安全メール」に完全移行していきます。学校から緊急の連絡がある場合は「安心・安全メール」を中心に連絡をしていきます。

メールのみの連絡になりますので、常時着信状況を確認するようご協力をお願い致します。

読み聞かせボランティア募集

今年度も読み聞かせボランティアがスタートします。現在もボランティアを募集しております。募集のお便りは、すでに配付しておりますが、「興味はあるけど、どんな活動をするのかな？」など、ご質問がある方は、学校までお問い合わせください。また、昨年に続き、本の魅力を紹介する「おすすめの本の紹介コーナー」を学校便りの定期コーナーとして設けます。ご家庭で、お子さんに本を薦める参考にしてください。



32名の児童が入学

4月6日（火）に入学式が行われました。新入生はちょっぴり緊張した面持ちでしたが、立派な姿で入学式に臨んでいました。今後の1年生の活躍が楽しみです。



雑巾の寄贈ありがとうございます

医療法人社団 田中医院 グループホーム「らべんだー」様より、雑巾の寄贈がありました。雑巾は、児童の学習活動での必需品になります。大切に使い、学校をピカピカにしたいと思います。ありがとうございました。

学校からのお願い

■児童登校時間について■

7時50分～8時15分の間に登校できるように、家を出る時刻を決めてください。7時50分前には児童玄関が開きまわるので、児童の安全のためにも登校時間を厳守していただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。また、8時15分には、授業がスタートできるようにするため、余裕をもって登校するようにしてください。

■登下校時の安全確保について■

児童の登下校時は大変混み合うため、校地内は一方通行になっております。児童の登校の安全を確保するため、教員による誘導を行っておりますので、誘導の指示に従ってください。特にスクールバス（最大で4台）の進入を優先させていただきますのでご協力をお願いいたします。また、可能な限り、徒歩での登下校にご協力をお願いします。

■子どもの安全確保のために■

欠席や遅刻をする場合は、朝のうちに必ず連絡をお願いします。連絡なくお子さんが登校していない場合、ご自宅や携帯電話へ学校から連絡させていただきます。

■担任への連絡について■

担任への連絡がある場合、学校に連絡するようお願い致します。午後5時までにご連絡いただくようご協力をお願いします。また、SNSやメールを使っている担任とのやりとりがトラブルの原因となる事例が報告されています。担任との連絡には、SNS等を使用しないよう重ねてお願いいたします。